



キャンパス・コンソーシアム函館
合同公開講座

函館学 2013

第3回講座 講義資料

日銀のある街、はこだて

中川 忍 日本銀行 函館支店長

日時：平成 25 年 7 月 20 日（土）午後 1:30 ～ 3:00

会場：ホテル法華クラブ函館

主催：キャンパス・コンソーシアム函館

講師略歴

なかがわ しのぶ

中川 忍 氏 日本銀行 函館支店長

昭和40年生まれ、大阪府出身

平成2年3月 神戸大学大学院経済学研究科卒業（経済学修士）

平成2年4月 日本銀行入行

平成15年7月 考査局調査役

平成15年9月 カリフォルニア大学サンディエゴ校

経済学博士号（Ph.D.）取得

平成16年7月 考査局企画役

平成16年9月 国際通貨基金へ出向

（金融資本市場局シニア・エコノミスト）

平成19年9月 国際局企画役

平成21年7月 国際局参事役

平成22年7月 国際局アジア金融協力センター長

平成24年6月より現職

レ法華クラブ函館

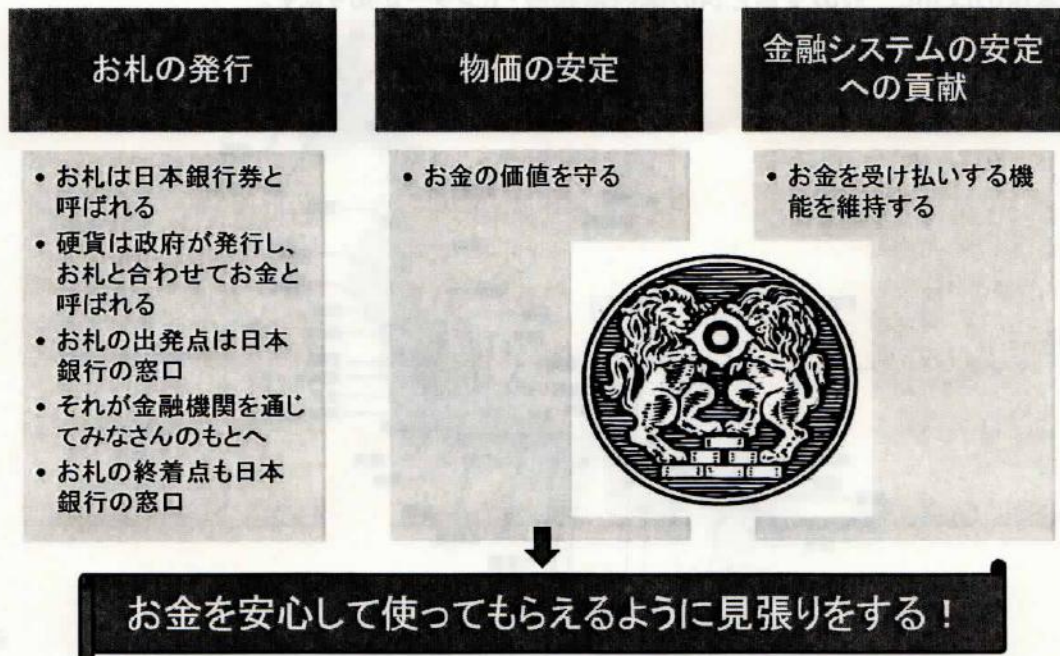
1

日本銀行の業務

目的

- 日本銀行は、我が国唯一の中央銀行です。
- 日本銀行は、日本銀行法によりそのあり方が定められている認可法人であり、政府機関や株式会社ではありません。
- 日本銀行法では、日本銀行の目的を、「我が国の中央銀行として、銀行券を発行するとともに、通貨及び金融の調節を行うこと」および「銀行その他の金融機関の間で行われる資金決済の円滑の確保を図り、もって信用秩序の維持に資すること」と規定しています。

お金(円)の番人



4

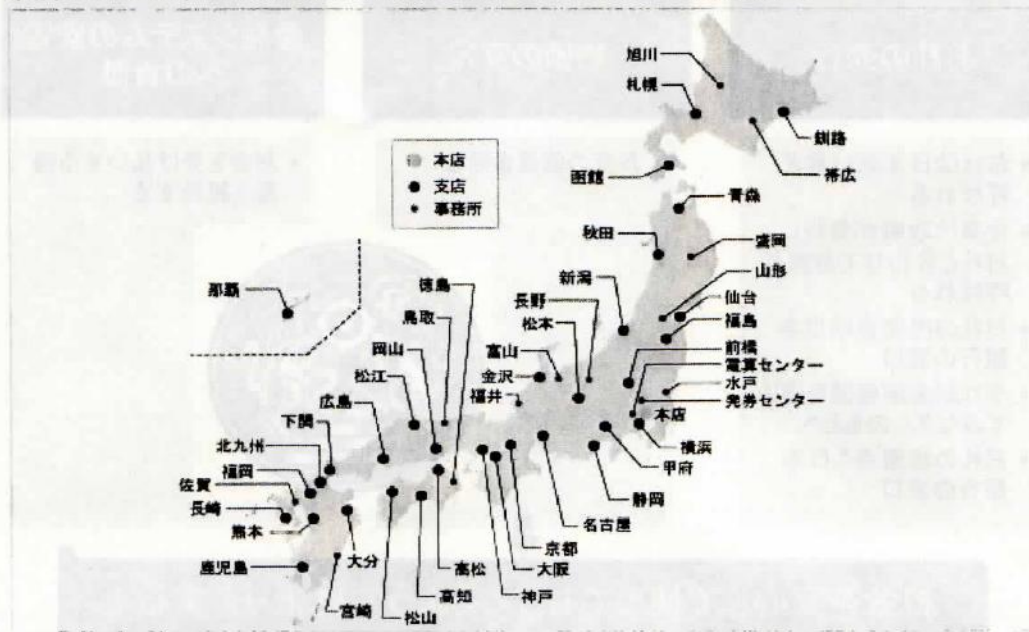
組織図



5

支店・国内事務所など

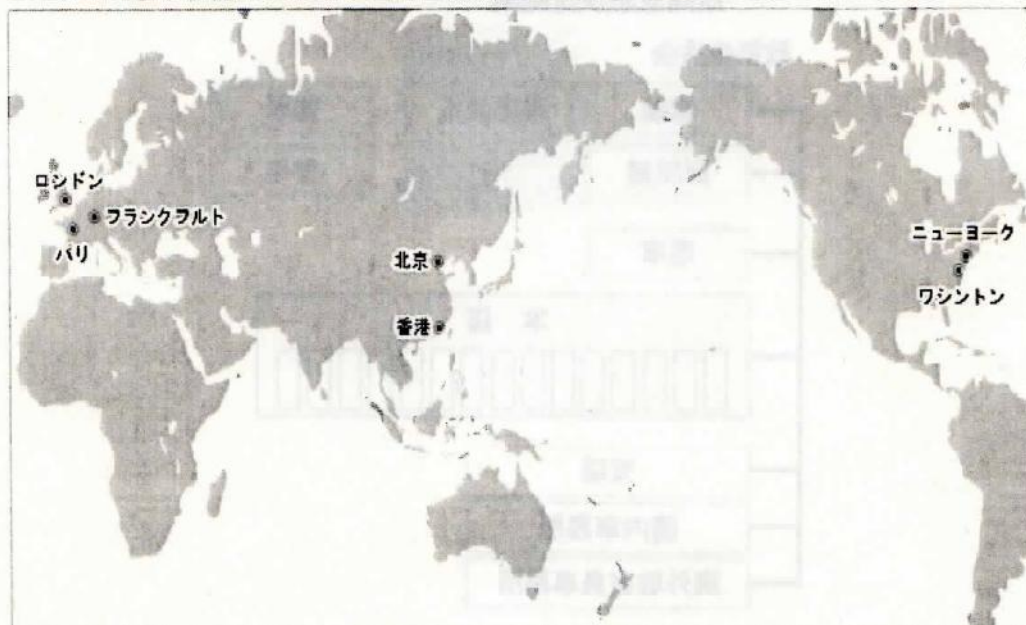
本店のほかに、32の支店と14の国内事務所・センターがあります。



6

海外事務所

また、7の海外事務所があり、国際金融経済情報の収集などを行っています。



7

函館支店の沿革

2番目に歴史のある支店

支店名	設立年月日	支店名	設立年月日
本店は、明治15年10月10日に設立。			
1 大阪	明治15年12月18日	17 仙台	昭和16年10月10日
2 函館	明治26年4月1日	18 福岡	昭和16年12月1日
3 北九州	明治26年10月1日	19 札幌	昭和17年1月6日
4 京都	明治27年4月1日	20 高松	昭和17年2月2日
5 名古屋	明治30年3月1日	21 鹿児島	昭和18年4月1日
6 福島	明治32年7月15日	22 静岡	昭和18年6月1日
7 広島	明治38年9月1日	23 高知	昭和18年11月10日
8 金沢	明治42年3月15日	24 前橋	昭和19年12月11日
9 新潟	大正3年7月1日	25 甲府	昭和20年7月23日
9 松本	大正3年7月1日	26 横浜	昭和20年8月28日
11 秋田	大正6年8月1日	27 青森	昭和21年11月1日
11 熊本	大正6年8月1日	28 下関	昭和22年12月1日
13 松江	大正7年3月1日	29 大分	昭和23年2月2日
14 岡山	大正11年4月1日	30 長崎	昭和24年3月1日
15 神戸	昭和2年6月1日	31 釧路	昭和27年10月1日
16 松山	昭和7年11月1日	32 那覇	昭和47年5月15日

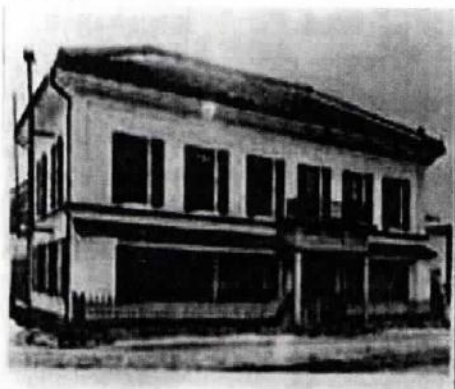
日本銀行廣島支店 所仕客店長

姓名	性别	出生年月	籍贯	学历	学位	职称	现任职务	主要工作经历	主要业绩	备注
王德胜	男	1945.03	山东烟台	大学	硕士	教授	烟台大学校长	1968年毕业于烟台大学，留校任教，历任烟台大学副校长、校长。	主持烟台大学建校工作，使学校成为山东省重点大学。	
李国强	男	1952.07	河南郑州	大学	博士	副教授	河南大学副校长	1975年毕业于河南大学，留校任教，历任河南大学副校长。	主持河南大学建校工作，使学校成为河南省重点大学。	
张为民	男	1958.12	江苏南京	大学	硕士	教授	南京理工大学校长	1981年毕业于南京理工大学，留校任教，历任南京理工大学副校长、校长。	主持南京理工大学建校工作，使学校成为江苏省重点大学。	
刘为民	男	1962.05	湖北武汉	大学	博士	教授	武汉大学副校长	1985年毕业于武汉大学，留校任教，历任武汉大学副校长。	主持武汉大学建校工作，使学校成为湖北省重点大学。	
陈为民	男	1965.09	浙江杭州	大学	硕士	教授	浙江大学副校长	1988年毕业于浙江大学，留校任教，历任浙江大学副校长。	主持浙江大学建校工作，使学校成为浙江省重点大学。	
周为民	男	1968.01	四川成都	大学	博士	教授	四川大学副校长	1991年毕业于四川大学，留校任教，历任四川大学副校长。	主持四川大学建校工作，使学校成为四川省重点大学。	
吴为民	男	1970.06	广东广州	大学	硕士	教授	中山大学副校长	1993年毕业于中山大学，留校任教，历任中山大学副校长。	主持中山大学建校工作，使学校成为广东省重点大学。	
孙为民	男	1972.11	福建福州	大学	博士	教授	福建师范大学副校长	1995年毕业于福建师范大学，留校任教，历任福建师范大学副校长。	主持福建师范大学建校工作，使学校成为福建省重点大学。	
赵为民	男	1975.04	湖南长沙	大学	硕士	教授	湖南大学副校长	1998年毕业于湖南大学，留校任教，历任湖南大学副校长。	主持湖南大学建校工作，使学校成为湖南省重点大学。	
周为民	男	1978.08	江西九江	大学	博士	教授	江西师范大学副校长	2001年毕业于江西师范大学，留校任教，历任江西师范大学副校长。	主持江西师范大学建校工作，使学校成为江西省重点大学。	
吴为民	男	1980.12	广西桂林	大学	硕士	教授	广西师范大学副校长	2004年毕业于广西师范大学，留校任教，历任广西师范大学副校长。	主持广西师范大学建校工作，使学校成为广西壮族自治区重点大学。	
孙为民	男	1982.05	云南昆明	大学	博士	教授	云南师范大学副校长	2007年毕业于云南师范大学，留校任教，历任云南师范大学副校长。	主持云南师范大学建校工作，使学校成为云南省重点大学。	
赵为民	男	1985.09	贵州贵阳	大学	硕士	教授	贵州师范大学副校长	2010年毕业于贵州师范大学，留校任教，历任贵州师范大学副校长。	主持贵州师范大学建校工作，使学校成为贵州省重点大学。	
周为民	男	1988.01	海南三亚	大学	博士	教授	海南师范大学副校长	2013年毕业于海南师范大学，留校任教，历任海南师范大学副校长。	主持海南师范大学建校工作，使学校成为海南省重点大学。	
吴为民	男	1990.06	宁夏银川	大学	硕士	教授	宁夏师范大学副校长	2016年毕业于宁夏师范大学，留校任教，历任宁夏师范大学副校长。	主持宁夏师范大学建校工作，使学校成为宁夏回族自治区重点大学。	
孙为民	男	1992.11	新疆乌鲁木齐	大学	博士	教授	新疆师范大学副校长	2019年毕业于新疆师范大学，留校任教，历任新疆师范大学副校长。	主持新疆师范大学建校工作，使学校成为新疆维吾尔自治区重点大学。	

10

初代営業所

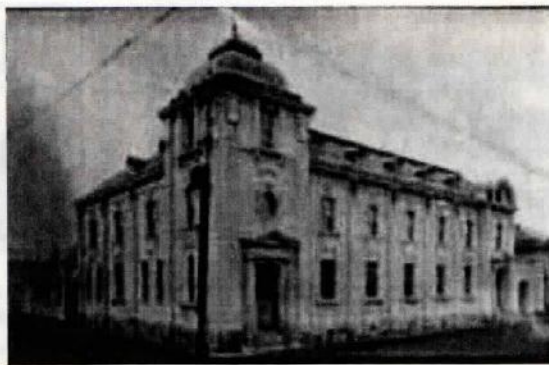
- 明治26年、それまで業務を委託していた三井銀行から買い取り。
- 明治40年の大火で焼失するまで使用。



11

第2代営業所

- 石造り風の洋風建築で、東京駅や日本銀行本店を設計した辰野金吾博士による設計。
- 明治44年に完成するも、またも大正13年の大火で焼失。



12

第3代営業所

- 大正15年に完成、昭和29年に増改築を行い、当時は道南随一の近代的設備を誇った建物。
 - 関東大震災の経験から耐震・耐火構造を備え、明るいクリーム色の壁にオール蛍光灯、防音用スポンジ張りの天井、自動式エレベーターなどを装備。
- 末広町に「函館市北方民族資料館」として現存。



13

第4代営業所(現在)

- 昭和63年に現在の東雲町に移転。
- 函館の街並みとの調和を意識した設計。
 - 建物の外壁には薄い小豆色の花崗岩を採用し、明るさと落ち着きを兼ね備えた建物とするよう工夫。



14

函館支店の業務



発券課【発券銀行】

1. お金の円滑な流通

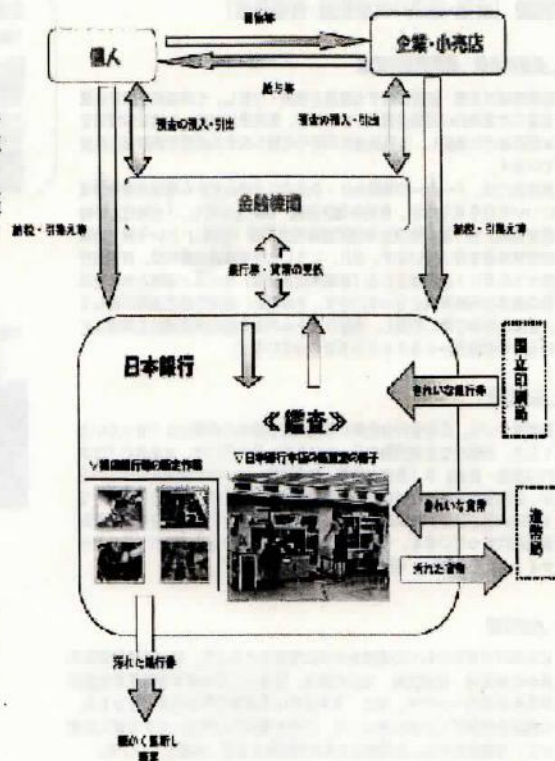
日本銀行は、わが国で銀行等（お札）を発行する権限を与えられた唯一の銀行（発券銀行）として、日本銀行券を発行しているほか、政府が発行する貨幣（硬貨）も取り扱っており、世の中にお金を供給する役割を担っています。なかでも、発券課はその中心的な役割を担っており、銀行券や貨幣は、発券課の窓口から主に市中の金融機関を経て世の中に出回り、色々な取引の支払いに使われた後、再び市中の金融機関を通じて発券課の窓口に戻ってくるという仕組みになっています。

2. お金の調査

発券課に届ってきたお金（銀行券・貨幣）は、その中に偽造されたものはないかを調べ（「鑑査」）、傷んだり汚れたりしたものを取り除いて、市中での流通に適したものを選び出し再流通させています。もちろん、発券課の窓口では、新しい銀行券や貨幣も交わっていて、みなさんが安心して、よりきれいなお金を使えるように努めています。

3. 傷んだお金の引換え

発券課では、破れたり、洗ってしまったりした銀行券や、汚れたり曲がったりした貨幣は無料で新しいものと引換えを行っています。銀行券の場合は、表裏の両面が揃っていて、券面の面積が2/3以上残っているものは全額分の価値に、2/3以上2/3未満のものは半額分の価値として新しい銀行券等と引換えます（残っているのが2/3未満ならば失効）。また、貨幣は、表裏の両面が揃って、重量の1/2を超えるものについては、額面価格の金額をもって引換えます（但し、重量が90%以上のものについては額面価格の金額をもって引換えます）。



16

【AさんがB会社の口座振込みによる決済を行う場合】

業務課【銀行の銀行・政府の銀行】

1. 金融機関の円滑な決済（銀行の銀行）

日本銀行は個人や一般企業との預金取引は行っていないが、金融機関との間で預金の支払等を行っています。具体的には、「日本銀行金融ネットワークシステム」（通称：日銀ネット）という日本銀行と金融機関をつなぐコンピュータシステムを通じて資金決済を行っています。簡単に言えば、金融機関の資金決済が円滑に行われるよう、日銀ネットの運用・管理を行っているほか、当座預金の預入・引出の記録等を行っています。

2. 国庫金の計理（政府の銀行）

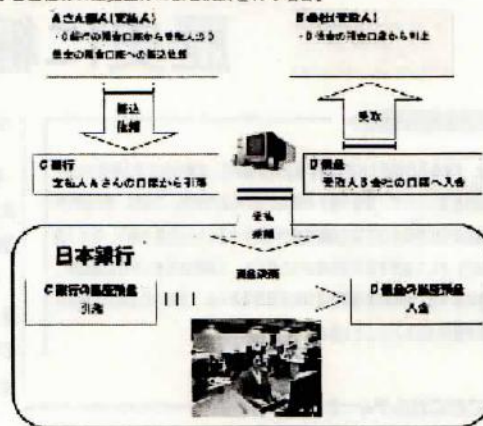
金融機関と同じように、国（政府）は日本銀行本店に国庫口座（政府預金）を持っており、歳入・歳出と呼ばれる国のお金の受払は、全てこの口座を通して行なわれています。

具体的には、金融機関の窓口で個人が納めた税金や国庫金納付金等は、日本銀行本店を通じてこの口座へ入金されているほか、国が公共事業費や年金等を支払う際は、この口座から払い出され受取人へ支払われています。

また、国が受入れた有価証券の受払や保管のほか、国庫の元金や利子の支払等も行っています。これらの仕事は、「政府の銀行」としての仕事なスムーズに進めるためや国民の利便性を考慮し、金融機関に代理店として、日本銀行の事務の一部を委託しています。

（代理店の種類）

- ・一般代理店：歳入代金等の取り扱い事務に加え、官公庁の委託した中小手続の支払いや有価証券の受入れ等、広範な事務を担う代理店など。その業務内容は日本銀行の支店とほぼ同様。
- ・歳入代金店：国庫金（歳入金・年金）の受入のみを担う代理店。
- ・国庫金納付店：国庫金の元金や利子の支払い等を担う代理店。



【国庫金の流れ】



17

総務課【金融・経済の実態把握・情報発信】

1. 地域の金融・経済情報の把握

道南地域の金融・経済に関する情報を収集・分析し、その結果を記者会見等を通じて定期的に情報発信しているほか、各支店が収集した地域の情報を日本銀行本店に集約し、金融政策の判断や金融システムの安定性確保に役立てています。

具体的には、メーカーや建設会社・小売店などの企業から現地の経営環境等について話を伺うほか、各種の経済指標・統計を分析し、「道南地方の金融経済動向」や「道南地域企業経営環境調査（道南）」という形で地域への情報発信を行っています。また、こうした地域経済の動向は、日本銀行本店で3か月に1度開催される「全国支店長会議」等の場で議論され、金融政策の重要な判断材料となっています。そのほか、地域の金融機関に対しては、経営状態等を常に把握し、金融システムが安定的に決済機能を果たしているかを各金融機関からモニタリングを行っています。

2. 広報活動

函館支店では、日本銀行の役割や業務内容を地域の皆様によく知っていただくため、積極的な広報活動を行っています。具体的には、支店長が「日本銀行の機能・役割」や「最近の金融・経済情勢」について講演を行っているほか、店内見学を申込みいただいた各種団体に対しては、函館支店において「1億円の家と体験」等の日本銀行を身近に感じてもらえるような取り組みを積極的に行っています。そのほか、毎年開催している「はこだてカルチャーナイト」にも参加し、地域の皆様と交流しています。

3. 内部管理

日本銀行の支店としての機能を十分に発揮できるよう、建物の維持管理や職員の勤務管理、経費支出、物量の調達、警備などの内部管理事務も総務課の重要な仕事の一つです。また、日本銀行は災害等有事の局面であっても、その機能を発揮する必要があるため、営業継続時の対応に関する備えは欠かせず、総務課を中心に定期的な有事対応訓練を企画・実施しています。



18

歴史に纏わる話

＜北洋通商発展の歴史＞

函館では、北洋通商が国家の利権に關するとの見地から、水産会社の資金調達のため、大正から昭和初期にかけて「漁業手形」の発行が盛んに行われていた。これは、地元銀行が受取った漁業関係の手形を日本銀行函館支店が再割引するという制度であり、従来「漁業は木ものだ」として融資を取り合なかった銀行も、この制度をきっかけに積極的に応じるようになった。当時の漁業関係者や地元関係者からは「日銀に足を向けて寝られない」とまで言われたとのことである。

＜はこだてカルチャーナイト＞

日本銀行函館支店は、「はこだてカルチャーナイト」に第1回（平成17年）から参加しており、多くの市民の皆様が来店。日本銀行函館支店は、参加団体のなかでも毎回上位の来客数を誇るなど、人気施設の一つであり、「1億円のいす」や「1億円の重さ体験」などの展示物は幅広い年齢層の方に好評を博している。



＜函館市志保町古銭の出土＞

昭和43年1月15日、函館市志保町の道路工事現場から8つの壺にまつた大量の古銭が出土し、日本銀行函館支店は、本店職員とも協力し古銭の整理を執り行った。古銭の種類は44種類、総枚数は374,436枚であり、現在、市立函館博物館に保管、展示されている。

古銭の種類は、中国銭では前漢、新、後漢、唐、宋、五代、北宋、南宋、元、明と漢文の裏面、唐、金、安南の貨幣であり、日本の貨幣銭では、最も古い室町時代のほか7種類が含まれていた。古銭の入った壺は、函館市の越前古銭屋と石川県の津島屋のもので、ともに室町時代初期に造られたものである。

＜東日本大震災の発生＞

平成23年3月11日（金）、午後2時46分頃、三陸沖を震源とする地震が発生。三陸沿岸を中心に津波が発生し、函館市内では、函館朝市周辺が浸水するなどの被害を受けた。日本銀行函館支店では、地震発生後の月曜日から通常通り営業を開始したところ、朝から海水に濡れた銀行券が窓口を持ち込まれ、発券課を中心に鑑定作業を行った。

19

明治～昭和初期の函館経済

明治25年当時の職業トップ10

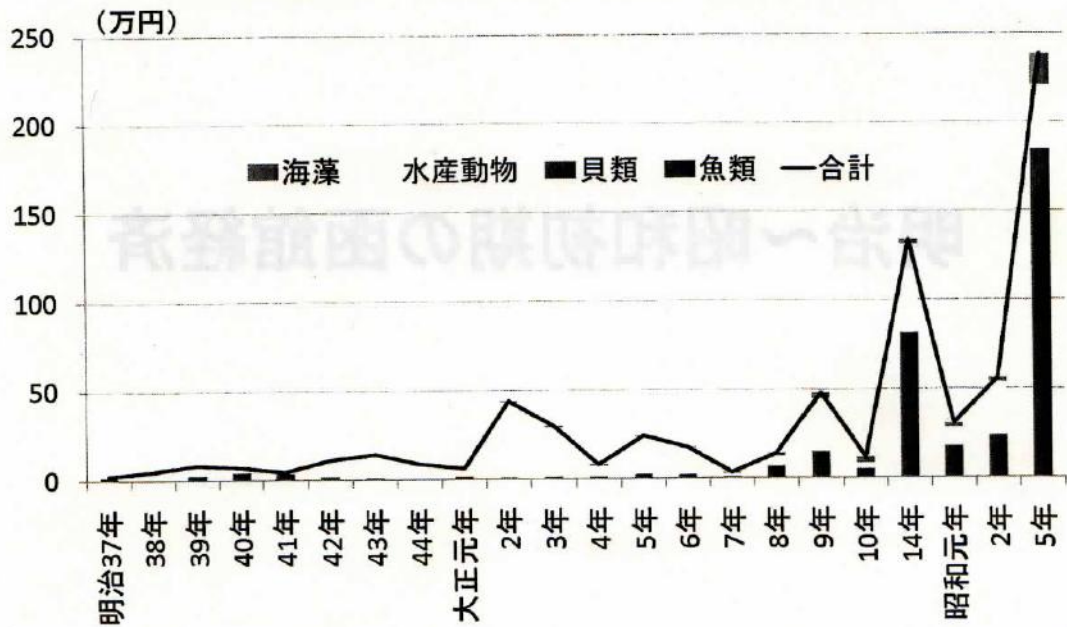
2割強が漁業関係者

	職業	人数	シェア(%)
1	漁業	926	9.4
2	大工	769	7.8
3	荒物	546	5.5
4	製氷売捌	512	5.2
5	古道具	467	4.7
6	五十集(いさば)・魚商	439	4.4
7	娼妓	368	3.7
8	船乗・水夫	348	3.5
9	洗濯	344	3.5
10	人力車輓子	310	3.1

(注)函館市史より作成。

生売水産物金額

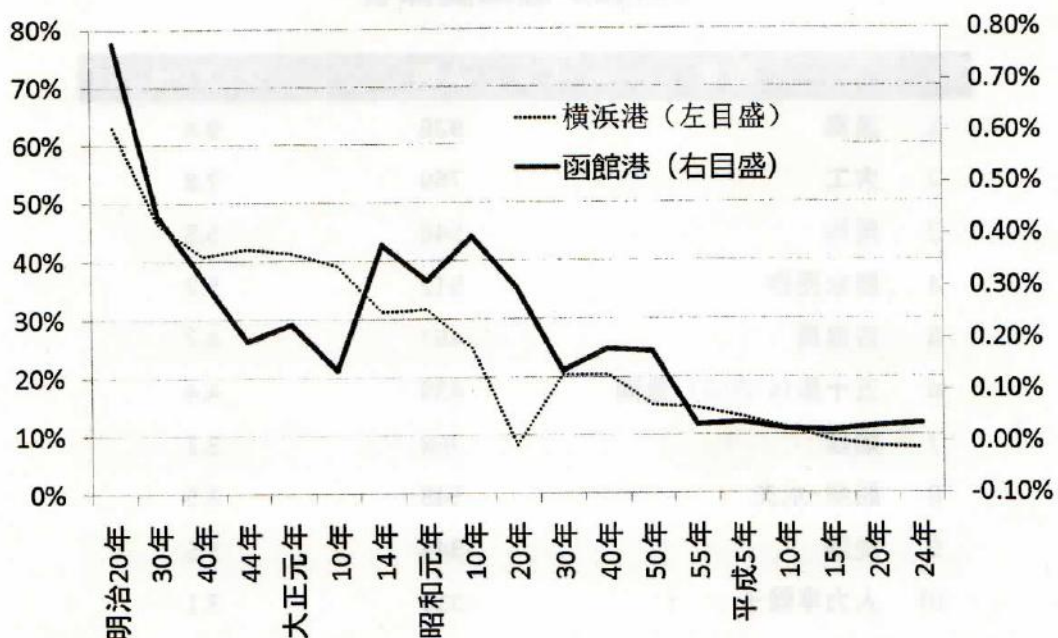
明治後期以降、ニシンからイワシ、イカにシフト



(注) 函館市史より作成。

22

外国貿易額のシェア

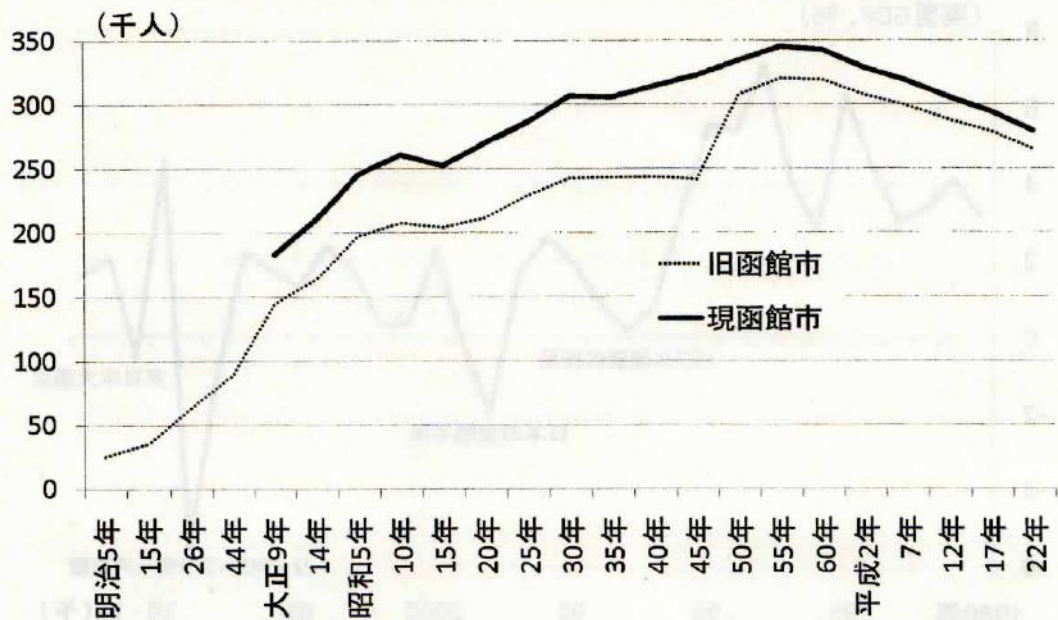


(注) 函館市史および各税関の貿易統計より作成。

23

人口

昭和中頃にかけて急増、平成入り後は減少



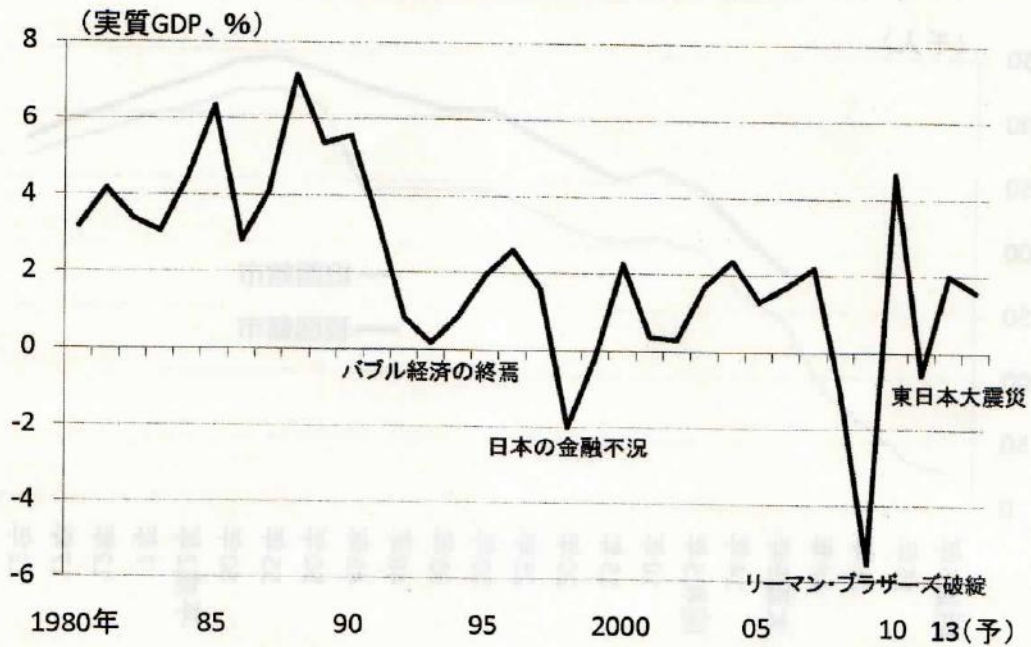
(注) 函館市史および国勢調査より作成。

24

日本経済の「失われた20年」

経済成長率

バブル崩壊後、低成長経済へ移行



26

物価上昇率

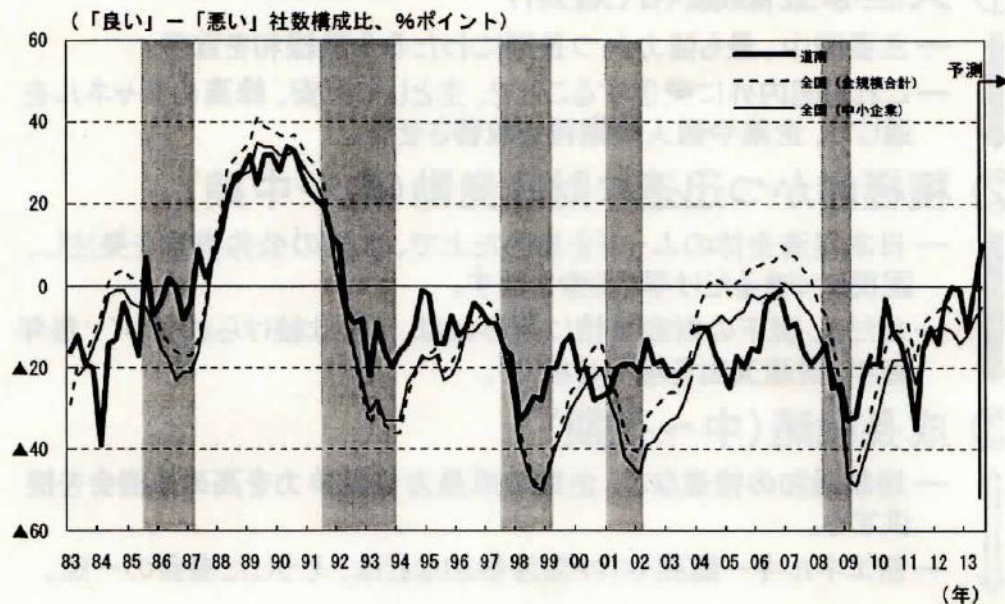
過去15年近く、デフレ圧力が継続



27

日銀短観：業況判断DIの推移

中小企業や道南企業は、過去20年以上、一度もプラスがない
(=構造問題、閉塞感)、先行きには期待感



28

アベノミクスと金融政策運営

デフレ克服に向けた「3本の矢」の狙い

① 大胆な金融緩和(短期)



- 一 主要国中、最も強力かつ長期にわたる金融緩和を宣言。
- 一 これを国内外に発信することで、主として円安、株高のチャネルを通じて、企業や個人の期待を改善させる。

② 積極的かつ迅速な財政発動(短～中期)



- 一 日本経済全体のムードを高めた上で、大型の公共事業を発注し、国民にできるだけ早くお金を回す。
- 一 ただし、現下の財政事情に鑑みれば、長くは続けられない(∵毎年毎年、財政支出を増やせない)。

③ 成長戦略(中～長期)！



- 一 規制緩和の推進など、企業の成長力や競争力を高める機会を提供する。
- 一 新エネルギー開発やTPP交渉参加などは、そうした機会の一環。

30

大胆な金融緩和(4月4日発表)

質的・量的金融緩和と呼ばれる

物価安定の目標は **「2%」**
(CPI前年比)

達成期間は **「2年」**
を念頭にできるだけ早期に

マネタリーベースは2年間で
「2倍」に

国債保有額・平均残存期間は2年間で
「2倍以上」に

31

金融市場の反応

株価と円・ドル相場

株価：昨年11月央対比でみると、7割弱上昇

外為：同期間中、対ドルの下落率は3割弱

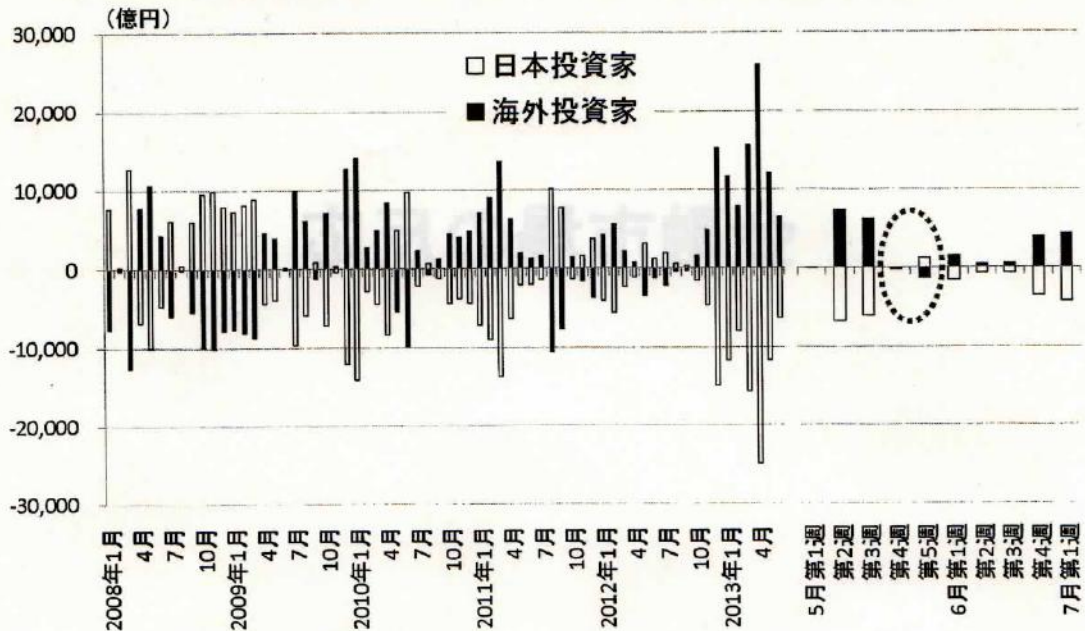


(注)株式市場の営業日ベース。直近は2013年7月10日。

33

海外勢が買う日本株

5月下旬の株価急落は、彼らによる一時的な調整がきっかけ

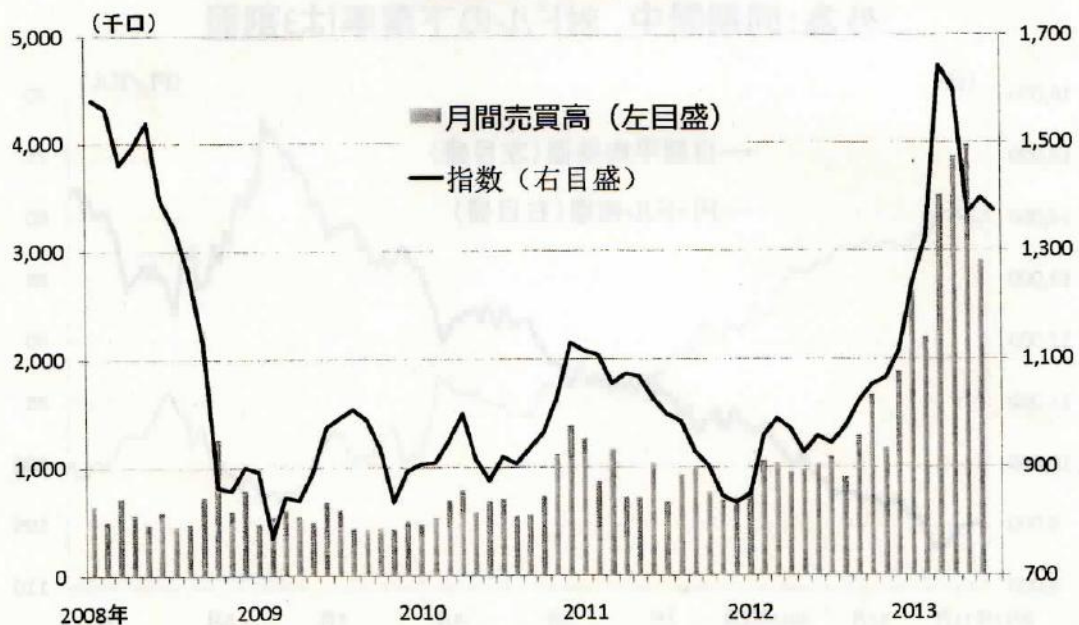


(注) 東証一部株式売買代金。直近は2013年6月。

34

東証REIT指数

不動産市場も活況



(注) 指数については、2013年6月までは月末値、7月は10日の終値。

35

日本経済の現状

日本経済の現状評価

公表月	日本銀行による景気の現状評価(過去1年)
2012年8月	→ 復興関連重要などから国内需要が堅調に推移するも、緩やかに持ち直しつつある
9月	↓ 持ち直しの動きが一服している
10月	↓ 横ばい圏内の動きとなっている
11月	↓ 弱含みとなっている
12月	↓ 一段と弱含んでいる
2013年1月	↑ 弱めに推移している
2月	↑ 下げ止まりつつある
3月	↑ 下げ止まっている
4月	↑ 下げ止まっており、持ち直しに向かう動きもみられている
5月	↑ 持ち直しつつある
6月	↑ 持ち直している
7月	↑ 緩やかに回復しつつある

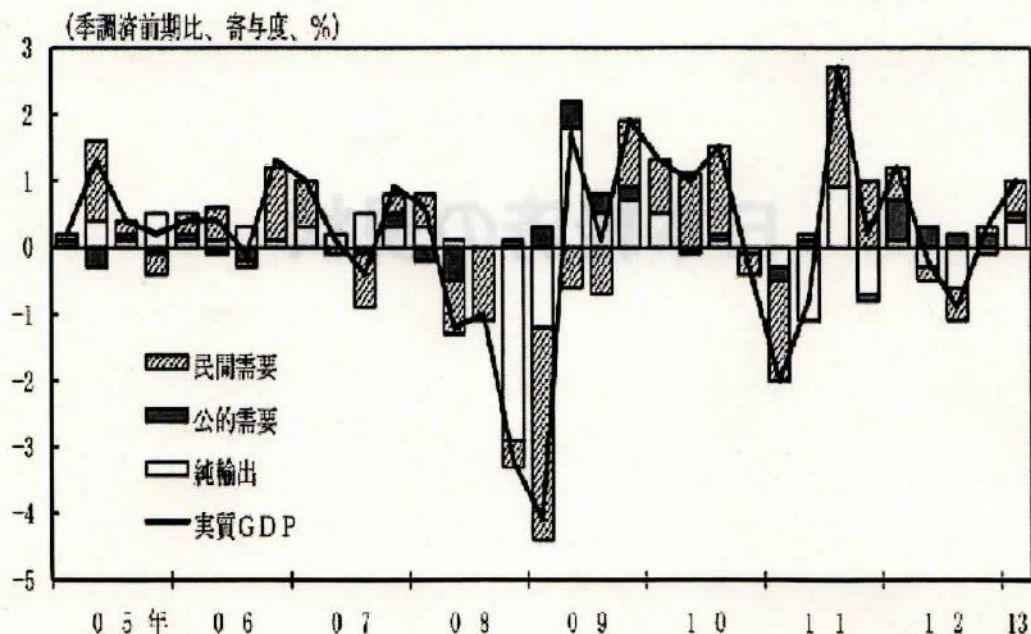
中国での不買運動
米国財政の崖問題

海外問題の鎮静化
大胆な金融緩和
円安・株高

大型経済予算の執行
消費増税前の駆け込み
企業マインドの改善

実質GDP成長率

内外需とも、緩やかながら、バランスよく回復



38

実質輸出

米国向けを中心に回復

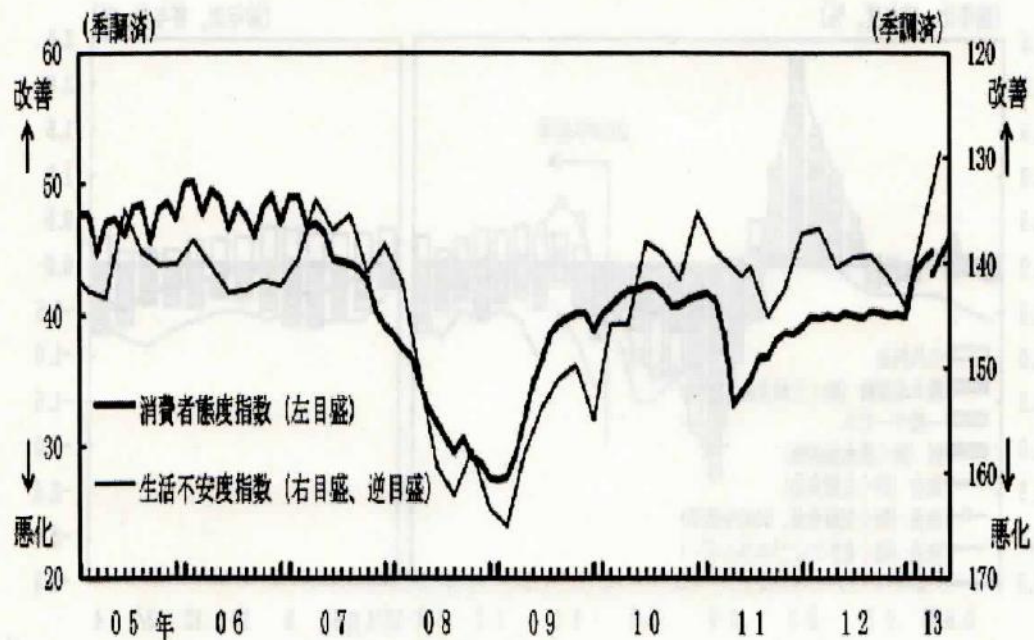
		(前年比、%)			(季調済前期比、%)				(季調済前期比、%)		
		暦年	2012年		2013				2013年		
		2011年	2012	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	2月	3	4
米国	<17.6>	-0.3	13.0	4.6	-3.8	-3.0	2.1	8.8	3.8	0.7	7.0
EU	<10.2>	3.4	-12.9	-2.5	-6.3	-4.4	-0.4	1.2	-5.2	-1.7	4.2
東アジア	<51.3>	-1.4	-2.6	1.8	-2.6	-3.9	-1.1	1.6	-4.1	5.1	-0.3
中国	<18.1>	1.3	-8.1	0.7	-2.6	-9.2	-0.7	2.9	-6.1	11.4	-2.2
NIEs	<21.5>	-4.5	-4.7	1.6	-2.5	-0.5	-0.3	2.8	-6.4	3.5	2.7
韓国	<7.7>	-2.6	-3.5	-2.6	-0.1	1.1	1.0	6.4	-1.8	4.0	4.4
台湾	<5.8>	-9.4	-6.0	5.4	0.6	-2.8	2.4	-9.2	-5.8	-1.9	-6.2
香港	<5.1>	-4.2	-0.7	-1.7	-0.4	-0.9	-5.1	3.5	-13.7	4.7	5.6
シンガポール	<2.9>	0.6	-11.6	13.1	-15.9	-2.6	0.5	18.0	-18.3	10.8	18.3
ASEAN4	<11.7>	0.6	12.5	4.0	-2.7	-1.9	-3.1	-2.4	3.8	-1.0	-3.0
タイ	<5.5>	1.4	19.3	9.1	-0.8	0.1	-6.0	-0.4	-3.4	0.8	0.2
その他	<21.0>	0.9	1.7	1.4	-7.5	-5.1	3.6	-3.9	-0.5	3.0	-5.6
実質輸出計		-0.9	-1.0	1.8	-4.5	-4.2	1.5	3.1	-2.4	2.8	2.0

- (注) 1. < >内は、2012年通商輸出額に占める各地域・国のウェイト。
 2. ASEAN4はタイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン。
 3. 各計数は、X-12-ARIMAによる季節調整値。なお、2013/2Qは4月の1～3月対比。

39

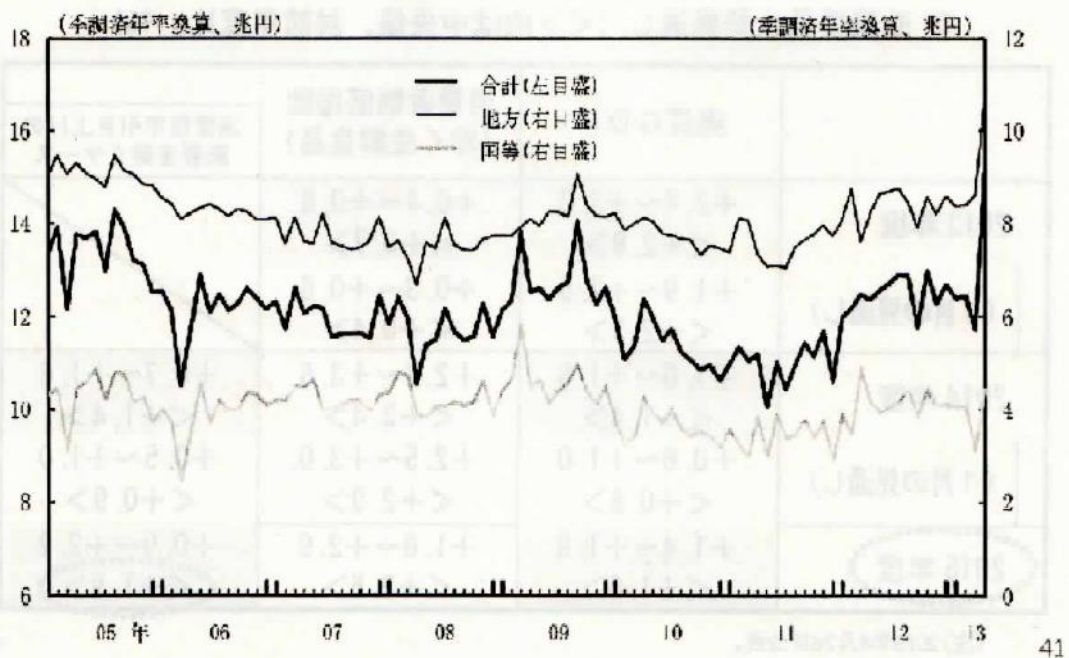
消費者コンフィデンス

マインド面が大きく改善(例:高額商品の購入)



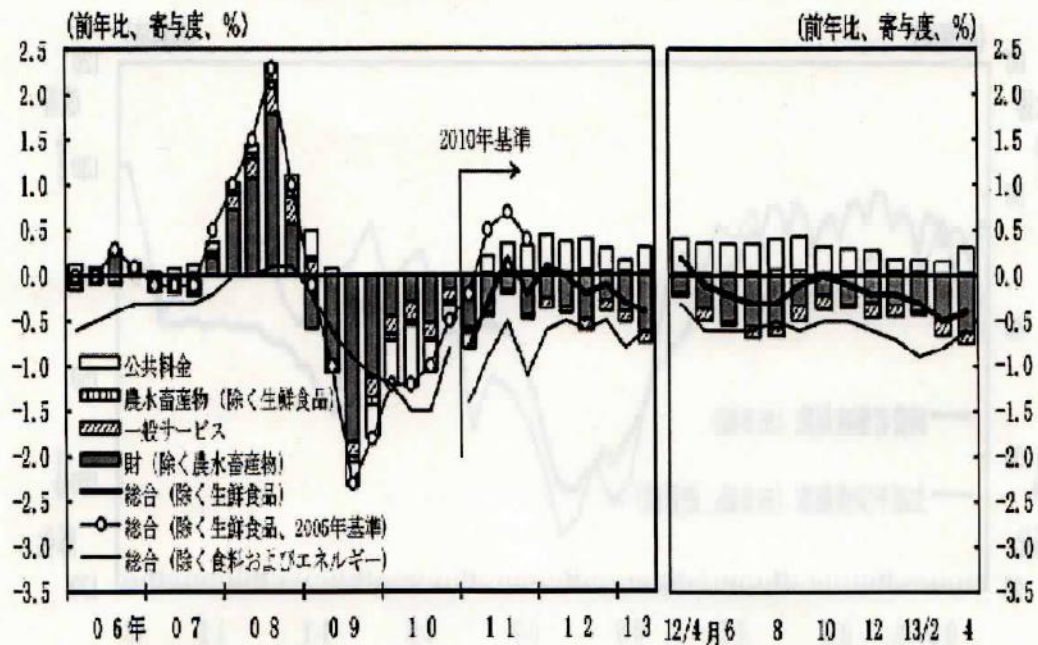
公共工事請負額

緊急経済対策の予算執行がスタート、今後本格化



消費者物価

現状、販売価格に転嫁できない企業が依然多い



42

景気と物価見通し

バラつきはあるが、概ね2年後には物価目標を達成できる見込み

▽ 政策委員大勢見通し（〈〉内は中央値、対前年度比、%）

	実質GDP	消費者物価指数 （除く生鮮食品）	消費税率引き上げの 影響を除くケース
2013 年度 （1月の見通し）	+2.4~+3.0 〈+2.9〉 +1.9~+2.5 〈+2.3〉	+0.4~+0.8 〈+0.7〉 +0.3~+0.6 〈+0.4〉	
2014 年度 （1月の見通し）	+1.0~+1.5 〈+1.4〉 +0.6~+1.0 〈+0.8〉	+2.7~+3.6 〈+3.4〉 +2.5~+3.0 〈+2.9〉	+0.7~+1.6 〈+1.4〉 +0.5~+1.0 〈+0.9〉
2015 年度	+1.4~+1.9 〈+1.6〉	+1.6~+2.9 〈+2.6〉	+0.9~+2.2 〈+1.9〉

（注）2013年4月26日公表。

43

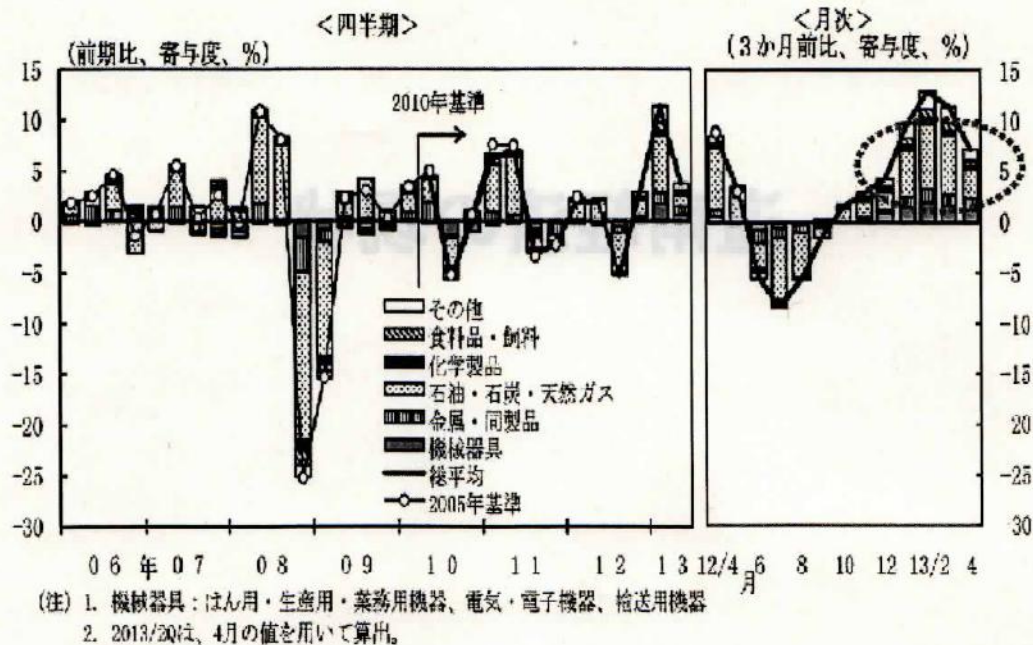
道南経済の現状

道南経済の現状評価

公表月	日本銀行函館支店による景気の現状評価(過去1年)
2012年8月	→ 一部に幾分弱めの動きがみられるものの、全体として持ち直している
9月	→ (同上)
10月	→ (同上)
11月	→ 一部に幾分弱めの動きがみられるものの、全体として持ち直し傾向を維持している
12月	→ (同上)
2013年1月	→ (同上)
2月	↓ 持ち直しの動きが一服している
3月	→ (同上)
4月	→ (同上)
5月	↑ 一部に弱めの動きがみられるものの、全体として持ち直している
6月	→ (同上)
7月	↑ 一部に弱めの動きがみられるものの、各種経済対策の発現もあり持ち直している

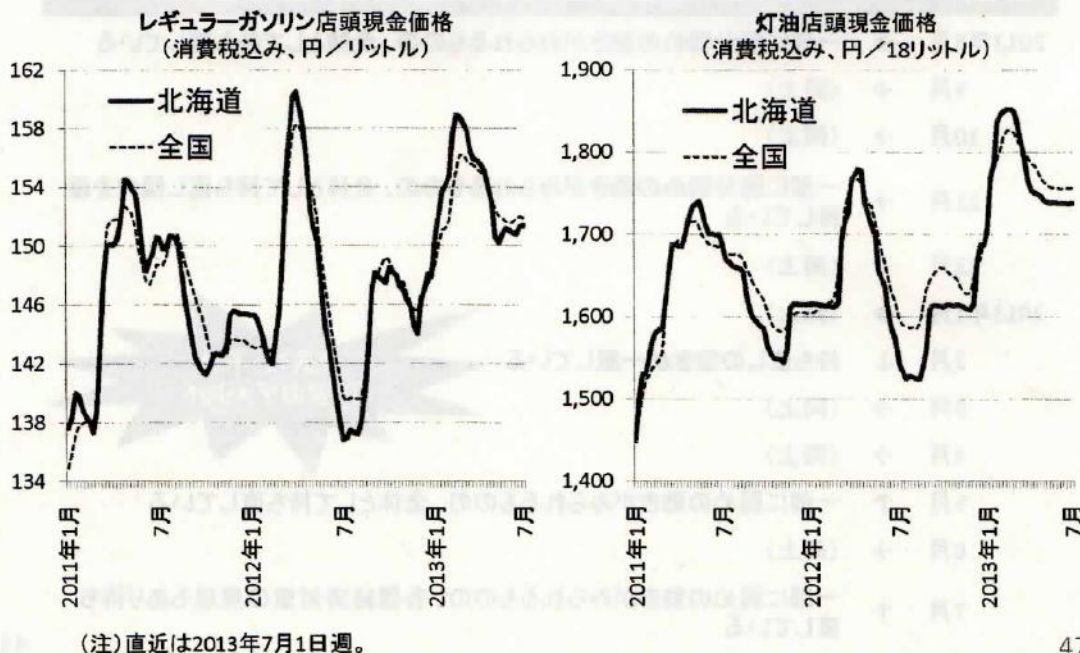
悪天候・不漁
円安のデメリット

円安のコスト エネルギー輸入価格を中心に急上昇



46

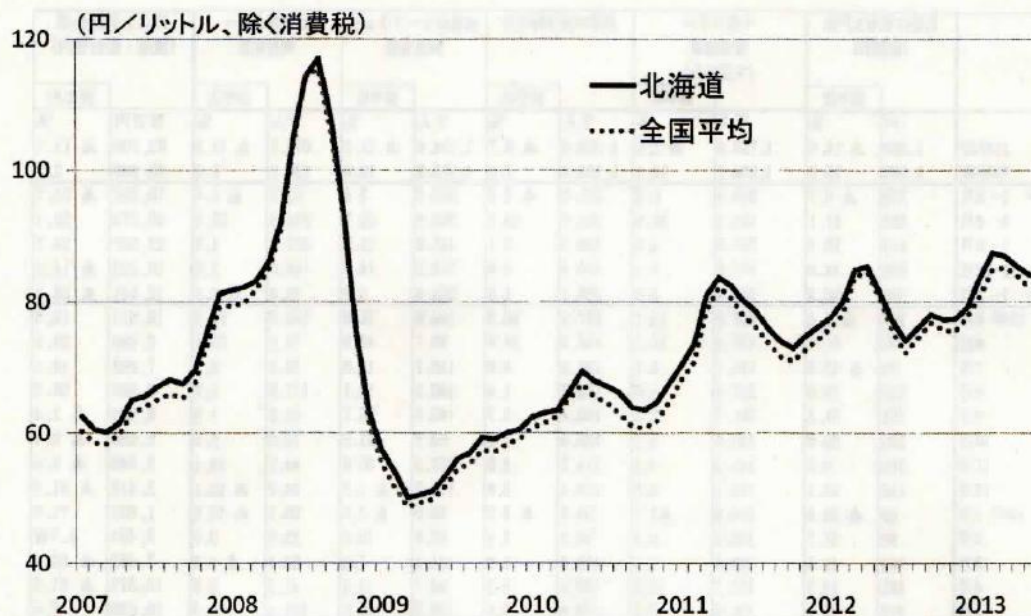
ガソリンと灯油価格 前年同期と比べると高水準、生活費や事業費を圧迫



47

産業用A重油(大型ローリー)納入価格

円安の影響もあり、じわじわと上昇



(注) 日本エネルギー経済研究所・石油情報センター発表。直近は2013年5月。

48

道南短観6月：価格判断DI

仕入価格は上昇、販売価格は下落継続

先行きは、価格転嫁に踏み切ろうとする先も少し出てきた

販売価格判断D.I. (「上昇」「下落」)

(注：数値は比率、%ポイント)

	12年6月	9月	12月	13年3月	6月			
					最近	変化幅	先行き	変化幅
道南	▲12	▲16	▲9	▲13	▲9	4	5	14
製造業	▲6	▲10	0	▲10	▲11	▲1	3	14
非製造業	▲15	▲18	▲13	▲13	▲8	5	6	14
全道	▲16	▲13	▲13	▲7	▲5	2	3	8

仕入価格判断D.I. (「上昇」「下落」)

(注：数値は比率、%ポイント)

	12年6月	9月	12月	13年3月	6月			
					最近	変化幅	先行き	変化幅
道南	18	19	17	26	33	7	47	14
製造業	19	23	21	31	42	11	53	11
非製造業	17	17	15	24	29	5	45	16
全道	12	15	12	25	26	1	40	11

49

道南の主要金融経済指標(1)

住宅投資と観光関連主導で持ち直し、公共工事請負も開始

	商業住宅着工戸数 (函館市)		主要ホテル 宿泊客数 (主要24先)		函館空港乗降客数		函館山ロープウェイ 利用客数		五稜郭タワー 利用客数		公共工事請負額 (道庁・松山管内)	
	前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	
11年度	戸	%	千人	%	千人	%	千人	%	千人	%	百万円	%
12年度	1,389	▲14.0	1,760.2	▲2.8	1,388.9	▲9.7	1,104.6	▲13.2	679.5	▲13.1	83,700	▲14.1
	1,609	15.8	1,938.1	10.1	1,496.8	7.8	1,313.8	18.9	734.0	8.0	85,969	2.7
12年 1-3月	286	▲0.7	839.4	5.5	281.0	▲2.0	253.3	3.4	81.6	▲4.4	19,807	▲24.7
4-6月	458	17.1	486.2	28.9	354.6	23.2	283.9	58.5	210.9	25.3	40,273	22.1
7-9月	443	12.4	616.0	4.6	480.7	3.1	447.8	12.8	287.6	4.6	22,927	20.7
10-12月	364	14.5	477.6	5.1	376.4	6.5	314.2	14.2	159.0	2.8	10,223	▲14.2
13年 1-3月	344	20.3	358.4	5.6	285.1	1.5	268.0	5.8	76.4	▲6.4	12,541	▲36.7
12年 5月	109	▲4.4	187.8	18.1	127.2	20.9	104.9	31.8	103.2	14.3	18,411	19.3
6月	192	81.1	177.4	32.5	134.5	24.6	96.1	41.9	70.0	29.1	6,699	29.5
7月	93	▲43.3	176.7	5.7	138.6	5.9	116.7	13.5	73.9	8.4	7,698	43.6
8月	199	73.0	237.5	5.8	178.7	1.4	185.3	10.1	117.2	4.7	9,003	30.3
9月	151	31.3	201.7	2.3	163.4	2.7	145.8	15.7	96.5	1.8	6,226	▲7.4
10月	133	33.0	190.6	5.5	158.9	7.6	68.2	21.8	79.6	5.3	5,066	▲0.4
11月	119	0.0	143.2	9.2	114.2	8.6	127.3	30.4	44.7	10.4	2,842	▲8.6
12月	112	13.1	143.7	0.8	103.4	2.6	118.7	▲2.3	34.7	▲10.1	2,315	▲37.6
13年 1月	68	▲23.6	110.2	▲1.1	90.8	▲0.8	76.0	▲8.3	20.1	▲15.5	1,535	77.6
2月	92	37.3	108.3	8.3	84.9	3.5	86.8	19.0	23.0	0.0	3,454	3.5倍
3月	184	41.5	139.8	9.3	109.4	1.9	105.3	7.9	33.3	▲4.3	7,452	▲58.4
4月	181	15.3	134.1	10.8	100.5	8.2	94.7	14.3	41.2	9.5	10,373	▲31.6
5月	212	94.5	199.9	6.5	139.4	9.6	125.9	20.0	106.4	5.0	19,696	7.0
資料出所	国土交通省		当店		函館空港ビルディング		函館山ロープウェイ		五稜郭タワー		北海道建設業信用保証	

50

道南の主要金融経済指標(2)

一方、小売関係は依然弱い、金融機関貸出(とくに法人向け)も
前年比減少を継続、住宅ローンには動意

	主要小売店 売上高 (主要10社)		貸出金未済							
	前年比		法人向け		個人向け		地公体向け			
	百万円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%
11年度	74,361	▲0.4	9,039	0.5	5,179	1.4	2,678	▲2.0	1,180	2.7
12年度	73,853	▲0.7	8,983	▲0.6	5,090	▲1.7	2,684	0.2	1,208	2.4
12年 1-3月	18,261	▲0.2	8,760	▲1.1	4,907	▲1.6	2,682	▲1.8	1,171	2.8
4-6月	17,750	▲0.6	8,929	▲0.5	5,128	0.0	2,681	▲2.5	1,120	2.4
7-9月	18,148	▲1.2	8,911	▲0.4	5,088	▲0.1	2,687	▲2.0	1,134	2.0
10-12月	19,735	▲0.7	9,039	0.5	5,179	1.4	2,678	▲2.0	1,180	2.7
13年 1-3月	18,220	▲0.2	8,784	0.3	4,922	0.7	2,665	▲1.1	1,196	2.0
12年 5月	5,881	▲0.7	8,814	0.6	4,962	0.9	2,666	▲0.6	1,196	2.1
6月	5,887	▲2.0	8,752	▲0.5	4,895	▲1.0	2,662	▲0.7	1,191	2.1
7月	5,249	▲2.9	8,771	▲0.2	4,914	▲0.4	2,662	▲0.8	1,194	2.1
8月	5,176	0.4	8,963	0.4	5,111	▲0.3	2,671	▲0.4	1,180	5.4
9月	5,723	▲1.0	8,771	▲0.5	4,933	▲1.5	2,676	▲0.3	1,161	3.4
10月	5,917	▲2.0	8,829	▲0.3	4,981	▲1.1	2,686	0.0	1,161	2.2
11月	6,014	▲0.9	8,889	▲0.2	5,061	▲0.7	2,686	▲0.0	1,151	1.6
12月	7,804	0.4	8,784	▲0.3	4,949	▲0.8	2,677	0.1	1,158	1.2
13年 1月	6,308	0.1	8,761	▲0.8	4,920	▲1.4	2,668	0.1	1,171	▲0.3
2月	5,547	▲2.9	8,983	▲0.6	5,090	▲1.7	2,684	0.2	1,208	2.4
3月	6,365	1.6	8,691	▲1.1	4,844	▲2.4	2,675	0.3	1,171	1.5
4月	5,834	▲2.5	8,718	▲0.8	4,807	▲2.3	2,674	0.3	1,235	3.3
5月	5,874	▲0.1								
資料出所	当店		当店							

51

道南の雇用情勢

全体としては回復傾向にあるが、需給のミスマッチが埋まらない
(=実感なき回復)

	有効求人倍率 (渡島・桧山管内)		雇用保険受給者実人員 (渡島・桧山管内)	
	倍	前年差 倍ポイント	人	前年比 %
11年度	0.47	0.07	2,539	▲ 4.0
12年度	0.57	0.10	2,356	▲ 7.2
12年 1-3月	0.53	0.08	2,352	▲ 0.5
4-6月	0.48	0.07	2,582	▲ 3.4
7-9月	0.55	0.09	2,474	▲ 9.4
10-12月	0.62	0.12	2,177	▲ 9.2
13年 1-3月	0.65	0.12	2,189	▲ 6.9
12年 5月	0.47	0.09	2,709	▲ 7.1
6月	0.48	0.07	2,579	▲ 9.8
7月	0.52	0.09	2,616	▲ 4.8
8月	0.55	0.10	2,548	▲ 10.2
9月	0.60	0.09	2,259	▲ 13.4
10月	0.63	0.12	2,242	▲ 9.3
11月	0.62	0.12	2,174	▲ 11.1
12月	0.59	0.12	2,115	▲ 7.0
13年 1月	0.62	0.10	2,227	▲ 6.5
2月	0.66	0.12	2,225	▲ 5.3
3月	0.67	0.13	2,115	▲ 9.0
4月	0.64	0.16	2,089	▲ 15.0
5月	0.63	0.16	2,308	▲ 14.8
資料出所	函館公共職業安定所			

有効求人倍率の内訳(13年5月)

全体:0.63倍

うち 事務的職業:0.18倍

運搬・清掃・包装等:0.22倍

建設・採掘:0.82倍

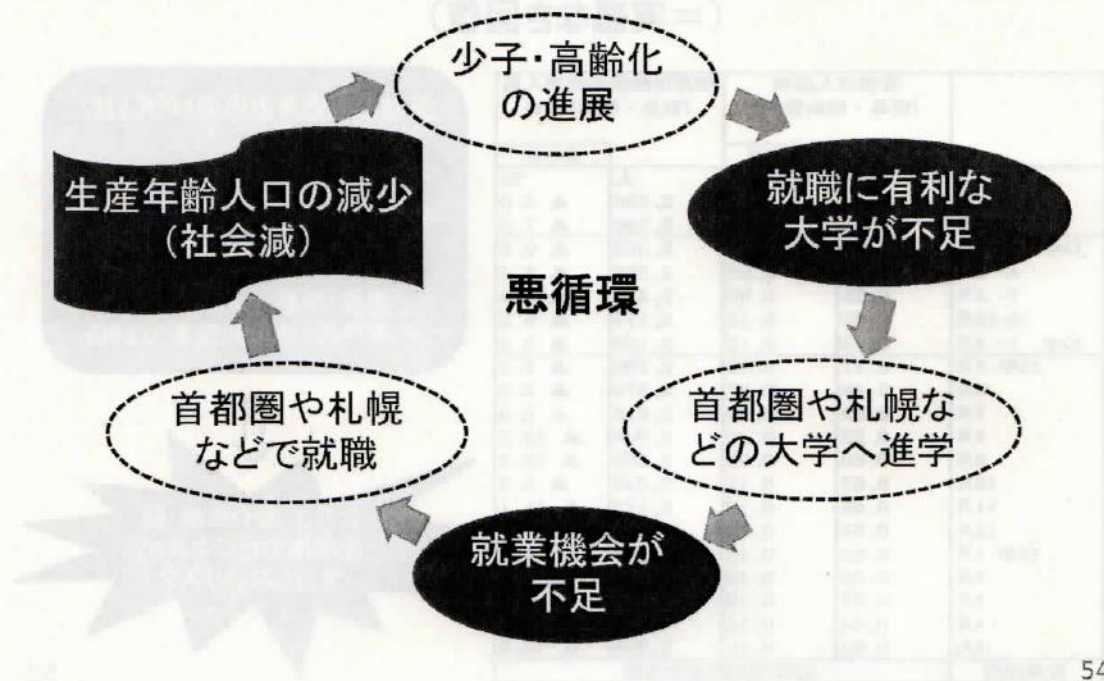
専門的・技術的職業:0.99倍

公共工事や医療・福祉関係のビジネスが
進行しないリスク

52

函館が抱える悩み
= 成長戦略が必要な分野

当地の最大の悩み：人口の域外流出

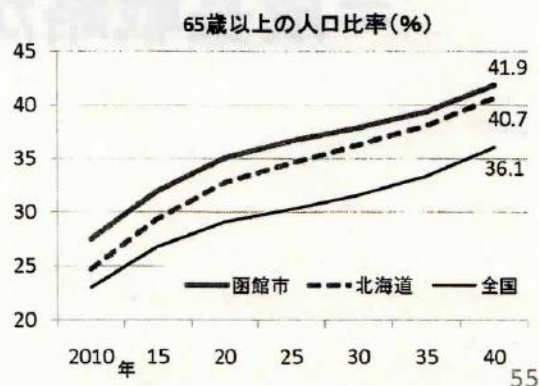
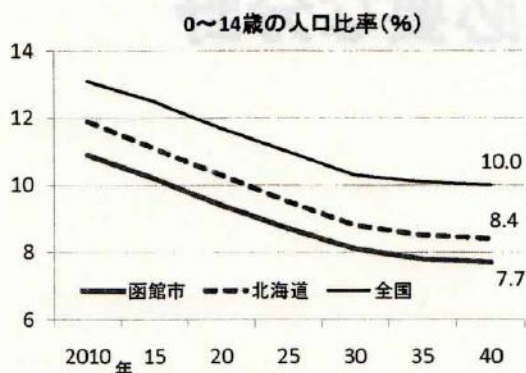


54

2040年の人口推計

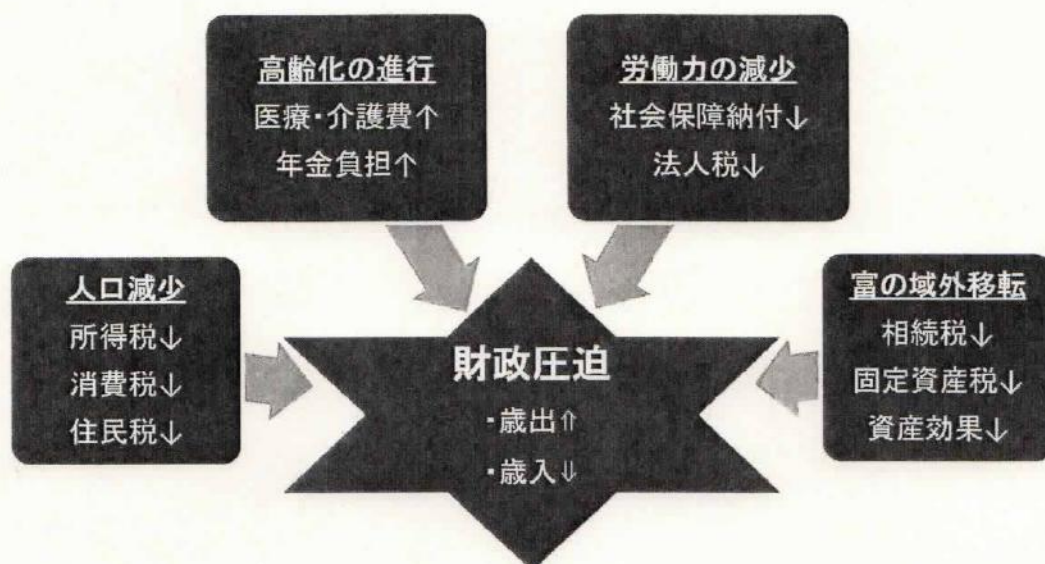
今後、人口減少、少子・高齢化が一段と進展する見通し

総人口	2010年 (千人)	2040年 (千人)
函館市	279	175
北海道	5,506	4,190
全国	128,057	107,276



55

地方財政の機動力も一段と低下

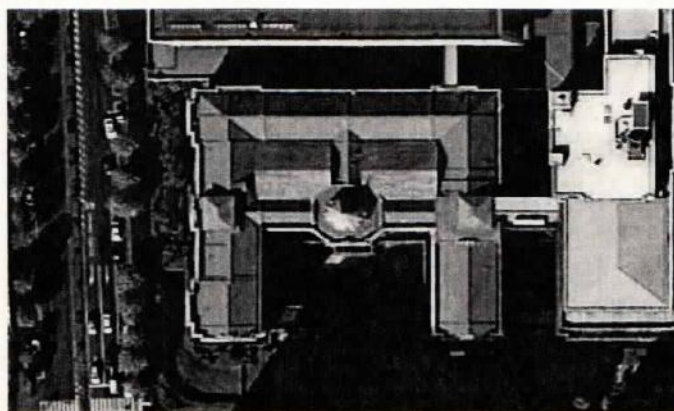


国税分の減少も、交付金などの減少を通じて、
間接的に地方財政を圧迫！

56

おわりに

- 日本銀行本店(旧館)って、上から見ると何かの漢字に似てませんか？



意図的、それとも偶然？

ヒント：設立は明治15年(1882年)

【お問い合わせ先】

日本銀行函館支店 総務課 広報担当

〒040-8710 函館市東雲町14-1

TEL:0138-27-1174

FAX:0138-24-2015

E-mail:hakodate@boj.or.jp

URL:http://www3.boj.or.jp/hakodate/

57